

令和8年 第3回(6月) 筑紫野市議会定例会

【建設環境常任委員会 委員長報告】

『請願第1号 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出を求める請願』の件について、審査の経過と結果をご報告いたします。

本件の審査に当たり、紹介議員である古賀議員から、本請願の趣旨について補足説明を受けました。

委員会では、人件費の上昇により価格転嫁が困難な職種や小規模事業者の経営悪化が懸念されるのではとの質疑があり、紹介議員からは、業務改善助成金等の公的支援の拡充が必要であることや都市部への労働力流出を食い止める観点から全国一律の引き上げが望ましいとの答弁がありました。

また、一委員から最低賃金の要求額である1,500円の根拠はとの質疑があり、紹介議員からは、全国労働組合総連合が調査をおこなった「最低生計

費試算調査」から試算されたものであるとの答弁がありました。

その後、意見交換を行い、一委員から最低賃金を引き上げる点では理解できるが、中小企業に対する影響や求める最低賃金の妥当性について調査・研究が必要であること、また、食糧費・家賃・交通費など生活関連費には地域間で差異が存在するとされるものの、その実態は把握できておらず判断材料が限られており、現時点では慎重に審査すべきであるとの意見が出されました。

採決の結果、全員一致をもって継続審査とすることに決しました。

以上、報告を終わります。